

産業能率大学 情報マネジメント学部

実践ゼミ I	履修年次	2
	単位	2
伊藤 泰雅、江口 潤、小田 実、小野田 哲弥、勝間 豊、川野邊 誠、北川 博 美、古賀 暁彦、小柴 達美、椎野 睦、柴田 匡啓、清水 正博、友寄 隆哉、中川 直樹、橋本 諭、松岡 俊、三浦 智恵子、矢田 木綿子	配当期	後
	授業方法	演習 / 対面
<b>授業の内容</b>		
<p>[授業の概要]</p> <p>本科目では、各ゼミのテーマに基づき、各担当教員が「実践ゼミ」開始期に相応しい授業設計を行い、提示する。したがって、初回授業のオリエンテーションは、その内容を知る上で最も重要な回となる。他方、ゼミの活動は、参画する学生達が自らのアイデアを持ち寄って創っていくものでもある。担当教員、及びゼミの先輩からのアドバイスを受けながら、まずは、取り組む課題を確認・検討し、ゼミ活動を計画し、実践するための基礎的ノウハウを学ぶことから始める。また、進路支援の仕組みを理解した上で、今自分が何をすべきかを考え、自身の課題を明確化することも重要である。大学における学修の拠点であるゼミにおいて、自分の可能性を伸ばし、担当教員やゼミの仲間との協働を通して、生涯にわたる自己のあり方を築く契機にしていきたい。</p>		
<b>この科目の到達目標</b>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ゼミのテーマに基づいて課題を設定し、積極的に活動に取り組むことができる。</li> <li>・ゼミの活動を通じて、学んだ知識および技能、培ったマネジメント力を実践することができる。</li> <li>・ゼミ活動において、プロジェクトマネジメント力を発揮し、立案した計画を円滑に進めることができる。</li> <li>・ゼミの活動を通じて、社会との関わり、社会での役割を考え、自己のキャリア開発に役立てることができる。</li> </ul>		
<b>成績評価の方法</b>		
出席・参画度・授業外学習・取組み姿勢・活動内容・活動成果・提出物・発表について、総合的に評価する		
<b>週</b>	<b>授業項目</b>	
第1週	・オリエンテーションゼミのテーマの理解、活動内容・方法の確認次回以降の活動の準備	
第2～13週	・ゼミ別テーマに基づく活動テーマに関する社会的背景の認識テーマに関する現状と動向の調査活動内容・活動方法の探索と実施議事録等を作成し実践活動の進捗状況を確認する	
＜第12週＞	・進路について考え、自己分析を行う湘南キャリアセンター職員による説明と演習・学修指導・進路指導個別面談により学習状況の確認と進路指導	
＜第10～13週の内1～2週＞	・ゼミ発表会成果の発表と討議・活動全体の振り返り(ゼミのプロジェクト管理の改善について検討する等)	
第14週	・まとめ活動結果の報告と発表資料の提出春休みの過ごし方について(湘南キャリアセンターからの情報含)等・「実践ゼミII」への展望	